

■After 建築名称 下段: 英語名	日和山小幡楼 Hiyoriyama Obatarou			
建築用途	大分類 集会施設、商業施設	小分類 市民交流スペース、カフェ、甘味処		
改修設計者	設計計画高谷時彦事務所／高谷時彦			URL URL
所在地	山形県、酒田市			Google Map Google Map
改修年	2021			After 北側全景: 左から洋館、和館、土蔵が並ぶ
建築規模				撮影者 提供者 設計計画高谷時彦事務所
掲載書誌 賞・選定				概要 after 明治・大正期に建てられた料亭を公民連携によって、カフェペーカリー、甘味処、市民利用スペース等の交流観光施設にリノベーション。
■Before 建築名称	割烹小幡		概要 before 明治、大正期につくられた湊町酒田を代表する料亭。映画「おくりびと」のロケ地となった後、放置されていた。	
建築用途	大分類 商業施設	小分類 料亭		
■写真 Before	改修前の北側からの全景	After	2層吹抜の飲食店、正面にオリジナル照明	After エントランスとしての和館の見せ土間
				
撮影者 提供者	設計計画高谷時彦事務所		撮影者 提供者 設計計画高谷時彦事務所	撮影者 提供者 設計計画高谷時彦事務所
■リノベーション内容	キーワード	内容		
	用途変更、大規模改修、外観保存、補強、遺構	<p>元の洋館は、1階が無筋コンクリート、2・3階が木造のフレンチレストランとして大正時代に開業。無筋コンクリートの1階部分にRCボックスを挿入し、耐震、止水、床の不陸等の問題解決を図った。また、2階の床を大胆に抜き、明るい吹抜け空間を形成した。和室だった3階は、トラスの小屋組みが見えるよう天井を取り除き、カーペットを敷いて展望プレイスに転用した。</p> <p>伝統的町家形式の和館は、後に増築された下家部分を撤去し町家の基本構造を残すと同時に、S造の通り土間で囲んで補強を行った。原型となる町家を保存できただけでなく、S造でモダンな表情を持つ空間と新旧の対比を生んでいる。このリノベーション手法は、歴史的価値、耐震性能および現代的な新しさの3者を共存させる試みである。和館2階の和風座敷には、珍しい小屋組み(平行弦の梁の上に三角トラス)があるため、あえて天井を張らず構造を見せている。</p>		
■備考	■内部仕上げ 和館みせ土間、客席など/床: 大型磁器質タイル、ナラフローリング、壁: GB+EP、天井: 小屋組み表し 和館2階座敷/床: 畳敷、壁: GBのうえEP、天井: 小屋組み表し 洋館地階/床: 磁器質タイル、壁: 珪藻土風薄塗仕上、木製ルーバー(吸音壁)、天井: GB+EP 洋館2階/床: タイルカーペット、壁: GBのうえEP、天井: 小屋組み表し 洋館階段室/床: リリウム張り、壁: GBのうえEP、天井: GBのうえEP			
	■外部仕上げ 和館/屋根: カラーガルバ鋼板横葺き、壁: 漆喰調外装薄塗仕上げ、下見板張り 洋館/屋根: カラーガルバ鋼板横葺き、壁: フッ素系弾性複層仕上げ			
■作成者 氏名/所属	高谷時彦/設計計画高谷時彦事務所		管理者 記載	SY-018